

病態制御医学講座／小児科学領域

附属病院／小児科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	眞弓 光文	平成9年2月－
准教授	谷澤 昭彦	平成5年4月－
講師	塚原 宏一	昭和63年6月－
講師	大嶋 勇成	平成10年9月－
助教	中井 昭夫	平成3年11月－平成7年4月, 平成10年4月－
助教	畑 郁江	平成12年7月－
助教	川谷 正男	平成15年4月－
助教	田村 知史	平成15年5月－
助教	巨田 尚子	平成19年5月－

2. 研究概要

● 研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科で実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「腎・泌尿器部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「神経・発達・成育・子どもの心・保健部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「循環器部門」の7部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施している。個々の部門の研究概要は別に示す。

● キーワード

小児科学, 免疫性疾患, アレルギー性疾患, 代謝異常, 栄養性疾患, 泌尿生殖器の疾患の治療, 血液腫瘍, 小児神経, 子どものこころ, 発達障害, 小児循環器, 未熟児・新生児

● 業績年の進捗状況

各部門毎に記載

● 特色等

多くの大学において、小児科は内科と同じだけの専門分野をひとつの教室が担うという特色を有している。本学の小児科も、ひとつの教室に「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「腎・泌尿器部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「神経・発達・成育・子どもの心・保健部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「循環器部門」の7つの診療・研究部門を擁している。したがって、個々の部門は少人数の構成にならざるを得ないが、どの分野も極めて活発に、独創的で世界的水準の研究と専門医療を実施している。

● 本学の理念との関係

本学の理念にある「世界的水準での研究の推進」、「独創的でかつ地域の特色に鑑みた医学研究の実施」、「専門医療の実践」に良く適合するものである。

アレルギー・免疫・感染部門

● 研究概要

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している

- **キーワード**

小児科学, 免疫性疾患, アレルギー性疾患, 感染症, 寄生虫病

- **業績年の進捗状況**

科学研究費補助金・基盤研究 (C) 「末梢血線維細胞の機能解析による気道リモデリングの評価法の確立」(研究代表者)、厚生労働科学研究事業「アレルギー性疾患の発症・進展・重症化の予防に関する研究」(分担研究者)、厚生労働科学研究事業「アレルギー疾患の自己管理と個別化医療を目指した早期診断基準と早期治療法の確立及びその有効性と有害事象の評価に関する総合的研究」(分担研究者)、「アトピー性皮膚炎ガイドライン研究班」(研究協力者)、「気管支喘息治療・管理ガイドライン研究班」(研究協力者)、受託研究「気道リモデリングを標的とした新規治療法の基礎的検討」、母子健康保険協会研究助成金「末梢血線維細胞の機能解析による気道リモデリングの評価法の検討」(研究代表者)、森永奉仕会研究助成金「粘膜免疫寛容の制御による食物アレルギーの新規治療法の開発」(研究代表者)などの研究、および日本小児アレルギー学会編集委員、日本アレルギー学会編集委員、日本小児アレルギー学会喘息ガイドライン委員会委員、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員会委員などの活動を通して、小児アトピー性疾患の病因病態における食物アレルギーの関与の解明と新しい治療法の開発、樹状細胞機能の制御機構の解明とそのアレルギー疾患治療・予防への応用の可能性、アトピー性疾患発症危険因子としての内分泌攪乱物質の作用機序の解析、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析などの研究と共に、我が国の小児気管支喘息ガイドライン、アトピー性皮膚炎ガイドライン、食物アレルギーガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。臨床では、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、小児膠原病を中心に、その病態の解析やより有効な診断法・治療法の開発研究を行った。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

血液・腫瘍部門

- **研究概要**

小児血液疾患、悪性腫瘍の病因・病態の解析と治療法の開発に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 臨床腫瘍学, 血液腫瘍, 血液の疾患の治療

- **業績年の進捗状況**

血液・腫瘍部門は日本小児白血病リンパ腫研究グループ(JPLSG)、日本小児白血病研究会(JACLS)参加施設として、白血病・悪性リンパ腫の最先端の臨床治療研究、また難治症例への造血幹細胞移植を取り入れた治療を行った。その診療のなかでの個々の症例の概要や知見について報告するとともに、JACLS ALL委員会活動を通じて急性リンパ性白血病多施設共同臨床研究の治療成績の解析を行い知見を発表した。またJPLSGのCML委員会活動を通じて、後ろ向き疫学調査を行い現在解析を進めている。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

腎・泌尿器部門

● 研究概要

小児の腎尿路疾患、血管疾患の病因・病態の解析と早期診断・効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。

● キーワード

腎炎, 尿路感染症, 腎尿路異常, 尿検査, 血管内分泌

● 業績年の進捗状況

厚生労働科学研究費補助金: 小児難治性腎尿路疾患の早期発見、診断、治療・管理に関する研究「尿路感染症の診断、治療、管理システムの構築に関する研究」、日本腎臓財団: 腎不全病態研究「先天性腎尿路異常症児における骨代謝・骨発育の臨床検査医学的評価」、福井大学重点研究: 競争的配分経費「胎児期・乳幼児期・学童期・思春期においてアルギニン代謝が循環制御に果たす役割についての分子医学的研究: 統合創薬の開拓に向けて」による研究助成を受けた。主たる研究成果を以下に示す。(1) 膀胱尿管逆流症 (VUR)、尿路感染症 (UTI): 小児のVURとUTIに対する低侵襲・効果的な診断・治療・管理についての方略を開発した。また、それらを著書、雑誌に明示するとともに、啓蒙活動を行った。(2) 先天性腎尿路異常症: 先天性腎尿路異常症において酸化ストレスが亢進していることを、特異的尿中マーカーの分析によりはじめて示した。抗酸化剤が腎障害進展の抑止に働く可能性を示唆した。(3) 血管内分泌: 血球貪食性リンパ組織球増殖症の3歳男児において、Heme oxygenase-1の活性中心でのホモ型ミスセンス変異 (Gly139Val)、重度の血管障害、酸化ストレス亢進、腎臓・骨代謝障害を見出した。先天性肝内門脈-静脈シャントの患者では血中ADMA、ET-1値が高く、血中NO値が低く、酸化ストレスマーカーが高いことを示した。シャントが酸化ストレス亢進、血管障害をもたらすことを示唆した。先天性尿素サイクル異常を有しアルギニンを補充されている患者では、OTC異常で血中NO値がアルギニンに正相関して高く、ASS、ASL異常ではADMA値がシトルリンに正相関して高いことを示した。特に、ASS異常ではADMA/NO比が高く、血管障害の存在が疑われた。なお、研究(3)は千葉県こども病院小児科、ドイツ・ハイデルベルグ大学病院小児科との共同研究である。

● 本学の理念との関係

小児科学全体として記述

内分泌・代謝・栄養・先天異常部門

● 研究概要

小児内分泌・代謝疾患の病因・病態の解明と治療法の開発に関する研究を実施している

● キーワード

小児科学, 代謝異常, 先天性疾患, 新生児マススクリーニング, 内分泌疾患の診断治療

● 業績年の進捗状況

タンデム質量分析計を用いた新生児代謝異常マススクリーニングのパイロットスタディ (日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(C)(2) および厚生労働省科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業による) を継続した。スクリーニング精度を高める新しい検査法を開発し、約40万新生児の中から44例の患児を診断する中で、このスクリーニングの全国拡大に向けた基盤を形成し、更に後発のパイロットスタディ参加機関への技術支援を行った。この中で、本年度は特に脂肪酸酸化異常症とシトルリン欠損症の新生児スクリーニングにおける技術的問題点の解決法を検討した。更に、脂肪酸酸化異常症の化学診断およびフルクトース1-6ビスフォスファターゼ欠損症の酵素診断の我が国における中心施設として、引き続き全国各地の医療機関のみならず、インドや中国の研究機関からも分析依

頼を受け付け、多数の患者の診断に貢献した。有機酸代謝異常症や脂肪酸酸化異常症の患者の化学診断や治療評価のための生化学分析の成果をもとに、マススクリーニング対象疾患の治療指針を更に改定した。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

胎児・新生児・未熟児部門

- **研究概要**

胎児・新生児の生理および病態の解明と難治性疾患に対する効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。

- **キーワード**

胎児, 新生児, 発育, 適応生理, 生体応答

- **業績年の進捗状況**

科学研究費補助金: 基盤研究C「アルギニン代謝関連分子 (NO、ADMA) による生体機能修飾についての統合的研究」、基盤研究B「胎児・胎盤機能を維持する分子機構の解明と周産期疾患の治療介入についての統合的研究」による研究助成を受けた。主たる研究成果を以下に示す。(1) 栄養・骨発育、水・電解質: ヒト母乳が高濃度の細胞増殖因子 (VEGF、HGF、EGF) を含有することを明らかにして、母乳が新生児の消化管などの各臓器で組織増殖・分化にかかわることを示唆した。新生児・未熟児の栄養・骨発育、水・電解質の管理についての方略を著書、雑誌に明示するとともに、啓蒙活動を行った。(2) 気管支肺異形成症: 早産児の気管支肺異形成症の予防・治療策としての早期・少量デキサメサゾン補充の新方略を著書、雑誌に明示するとともに、啓蒙活動を行った。(3) 生体応答: 胎児期での低酸素ストレスと組織増殖・分化、乳児期～小児期での酸化ストレスとレドックス制御の生理学的・病態学的意義についての基礎・臨床医学研究を継続し、それらの成果をまとめた。特に、各種生体マーカーについて年齢・男女別の乳児期～青年期の基準値を示し、それらの基礎データを用いて、様々な小児疾患において酸化ストレスとレドックス制御の果たす役割や治療効果の判定を行った業績は顕著であった。この業績に対して、塚原は平成19年度小児医学川野賞 (基礎医学部門) を受賞した。以上の研究は、当大学医学部産科婦人科との共同研究である。なお、例年どおり、国際雑誌への投稿論文の査読を精力的にこなした (Crit Care Med、Arch Dis Childなど計14編)。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

神経・発達・成育・子どもの心・保健部門

- **研究概要**

小児神経疾患の病因・病態の解明と治療法に関する研究、障害児の成育と保健や子どものこころの発達に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 小児神経, 発達障害, 子どものこころ, 発達脳科学

- **業績年の進捗状況**

臨床では、乳幼児健診、小児神経・筋疾患はもとより、社会的にも重要な課題である注意欠陥多動性障害 (AD/HD)、広汎性発達障害PDD、学習障害LD、トゥレット障害などの「発達障害」や不登

校、摂食障害、小児心身症、社会不安障害、転換性障害など様々な「子どものこころ」の問題について、臨床心理士の資格も取得された近藤隆司先生とともに、保育・教育や福祉の現場との連携など、チーム医療として取り組んでいる。臨床治療研究として、AD/HDに対するノルアドレナリン再吸収阻害剤の有効性・安全性について、また、子宮内発育遅延(SGA)の低身長に対する成長ホルモン療法によるQOL改善効果等について行っている。

また、教育・社会貢献として、一般や専門職等へのこれら「子どものこころ」の発達とその問題についての正しい知識・理解の普及などの啓蒙・教育活動を県内外各方面からの要請もあり、福井大学教育地域科学部、金沢大学教育学部での講義なども含め、活発に行っている。福井県と協働で、前年度の教師による「医療的ケア」体制の構築とその指導に加えて、今年度は増え続ける「発達障害」への高等教育・就労の支援に関するニーズに関しても、「福井県発達障害高等生進路指導研究会」を立ち上げ、その中心的役割を果たしている。

研究では、1) 自然科学研究機構生理学研究所と共同研究を科研費基盤Sを受け、機能的MRIを用いた小児の高次脳機能発達の画像化について行っている。2) 日立製作所基礎研究所と光トポグラフィ等による乳児脳機能の発達について産学共同研究を行っている。3) 子どものてんかんのQOL評価方法について日本語版の作成を行い、我が国での標準尺度として採用された。4) 学内共同研究も、科研費基盤C、重点研究学部間共同研究経費などの助成を受け、教育地域科学部と発達障害についての研究、医学部看護学科、高エネルギー医学研究センターとの親性育成のための体験・学習プログラムの作成とその脳科学的評価に関する研究などを行っている。

● **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

循環器部門

● **研究概要**

小児の先天性および後天性心疾患の病因・病態の解明とその治療法の開発に関する研究を実施している。

● **キーワード**

小児科学, 小児循環器疾患の診断, 小児循環器疾患の治療

● **業績年の進捗状況**

臨床面においては(1)先天性心疾患の診断、治療(2)生後発症小児心疾患(不整脈、川崎病後冠動脈障害など)、(3)学童の心臓検診とそのフォローを行ない、そこで得た知見は関連学会、雑誌上で発表した。小児循環器分野ではカテーテル治療、外科治療を含め、チーム医療が不可欠であり、県内、県外の関連施設と協力しつつ治療を行っている。基礎面では川崎病と酸化ストレス、新生児の循環動態についての研究を行っている。

● **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

3. 研究実績

区 分	編 数		インパクトファクター(うち原著のみ)	
	2002~2007年分	2007年分	2002~2007年分	2007年分
和文原著論文	63	10	-----	-----

英文 論文	ファーストオーサー	78	3	145.004 (139.278)	11.435 (6.225)
	コレスポ ンデ ィング オ ー	76	3	138.637 (132.911)	11.435 (6.225)
	その他	41	4	114.662 (108.708)	4.398 (4.398)
	合計	120	7	261.227 (249.547)	15.833 (10.623)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

0731001

+K.Matsubara, +M.Kawai, +T.Nakahata, +F.Kato, H.Tsukahara, +M.Yamakawa, +K.Hashimoto, +S.Shimada, +S.Maeda, +M.Okumura, +H.Kanaoka: Procedures for prevention of perinatal group B streptococcal diseases: a multicenter questionnaire survey of hospitals in the Kyoto Neonatal Disease Study Group, Japan. J Infect Chemother, 13 (1) , 59-62, 2007.02

0731002

+H.Nagasaka, +H.Chiba, +SP.Hui, +H.Takikawa, +T.Miida, +M.Takayanagi, +T.Yorifuji, +M.Hasegawa, +A.Ota, +K.Hirano, +H.Kikuchi, H.Tsukahara, +K.Kobayashi: Depletion of high-density lipoprotein and appearance of triglyceride-rich low-density lipoprotein in a Japanese patient with FIC1 deficiency manifesting benign recurrent intrahepatic cholestasis. J Pediatr Gastroenterol Nutr, 45 (1) , 96-105, 2007.07, #2.07

0731003

***Y.Shigematsu**, I.Hata, *Y.Tanaka: Stable-isotope dilution measurement of isovaleryl-glycine by tandem mass spectrometry in newborn screening for isovaleric acidemia. Clin Chim Acta, 386 (1-2) , 82-86, 2007.11, #2.328

0731004

Y.Ohshima, A.Yamada, S.Tokuriki, +M.Yasutomi, +N.Omata, M.Mayumi: Transmaternal exposure to bisphenol A modulates the development of oral tolerance. Pediatr Res, 62 (1) , 60-64, 2007, #2.619

0731005

S.Tokuriki, Y.Ohshima, A.Yamada, N.Ohta, H.Tsukahara, M.Mayumi: Leukotriene D4 enhances the function of endothelin-1-primed fibroblasts. Clin Immunol, 125, 88-94, 2007, #3.606

b. 総説

0731006

H.Tsukahara, M.Mayumi: Lowest effective dose of dexamethasone in the respiratory care of very preterm infants. Early Hum Dev, 83 (1) , 3, 2007.01（資料・解説）

0731007

H.Tsukahara: Biomarkers for oxidative stress: clinical application in pediatric medicine. Curr Med Chem, 14 (3) , 339-351, 2007.03, #5.21

0731008

+T.Mukoyama, +S.Nishima, +M.Arita, +S.Ito, +A.Urisu, +M.Ebisawa, +H.Ogura, +Y.Kohno, +N.Kondo, +R.Shibata, +M.Furusho, M.Mayumi, +A. Morikawa, +Food allergy committee of Japanese society of pediatric allergy and clinical immunology: Guideline for diagnosis and management of pediatric food allergy in Japan. Allergol Int, 56 (4) , 349-361, 2007.12

(2) 和文：著書等（proceedingsを除く）

a. 著書 (単著)

0731009

中井 昭夫: 子どもの「こころ」に「光」をー「脳科学」と「教育」の融合ー, 福井県小児科医会会報第36号, 40-44, 2007

b. 著書 (共著)

0731010

眞弓 光文, +日本アレルギー学会ガイドライン作成委員: アレルギー疾患診断・治療ガイドライン2007, 協和企画, 2007.11

0731011

眞弓 光文, +日本小児アレルギー学会ガイドライン委員会: 小児気管支喘息治療・管理ハンドブック2007, 協和企画, 2007

c. 著書 (分担執筆)

0731012

塚原 宏一: 低カルシウム血症: 井村総一, 多田 裕, 仁志田博司, 大野 勉, 板橋家頭夫, 楠田 聡(編): NICUマニュアル, 4, 金原出版, 221-227, 2007.01

0731013

塚原 宏一: 未熟児くる病: 井村総一, 多田 裕, 仁志田博司, 大野 勉, 板橋家頭夫, 楠田 聡(編): NICUマニュアル, 4, 金原出版, 234-236, 2007.01

0731014

眞弓 光文: 急性気管支炎、喘息性気管支炎: 山口徹、北原光夫、福井次矢(編): 今日の治療指針2007, 医学書院, 947-948, 2007

0731015

眞弓 光文: 気管支喘息 (非発作時の治療法について) : 五十嵐 隆(編): 小児科診療ガイドラインー最新の診療指針ー, 総合医学社, 362-366, 2007

0731016

眞弓 光文: 第7章 小児アレルギー 1. 小児アレルギー疾患総論: 宮本 昭正(編): 臨床アレルギー学 アレルギー専門医研修のために 改訂第3版, 南江堂, 462-468, 2007

0731017

眞弓 光文: 序ー乳児喘息のより良い治療を求めてー: 眞弓 光文(編): アレルギー・免疫2007 14(10) 特集 ディベート〜乳児喘息, 医薬ジャーナル社, 9-10, 2007

0731018

大嶋 勇成, 眞弓 光文: 衛生仮説とその検証: 大田 健、一ノ瀬 正和(編): 呼吸器コモンディズィーズの診療: 気管支喘息のすべて, 1, 文光堂, 67-71, 2007.03

d. 編纂・編集・監修

0731019

眞弓 光文: 特集 ディベート〜乳児喘息, アレルギー・免疫 14巻10号, 医薬ジャーナル社, 2007

(3) 和文: 著書等 (proceedings)

a. 著書 (分担執筆)

0731020

塚原 宏一, +古畑律代: 胎児期・乳幼児期・学童期・思春期においてアルギニン代謝が循環制御に果たす役割についての分子医学的研究: 福井大学重点研究成果報告書, 92-93, 2007.03

(4) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

0731022

+梅田 雄嗣, +吉田 真, +鈴木 信寛, +遠藤 幹也, +佐藤 篤, +堀 浩樹, +磯貝 光治, +松本 公一, +原 純一, +長谷川 大一郎, +橋井 佳子, +茶山 公祐, +宮地 良介, +西村 真一郎, 谷澤 昭彦, +宇佐美 郁哉, +堀部 敬三, +若園 吉裕, +八木 啓子: 小児急性リンパ性白血病治療における中枢神経系合併症: JACLS ALL-02研究. 臨床血液, 48 (3), 204-211, 2007.03

0731023

*重松 陽介, 畑 郁江, 眞弓 光文, *田中 幸枝, +小林 圭子, +佐伯 武頼: タンデム質量分析法によるシトリン欠損症の新生児マススクリーニング: 新生児期濾紙血アミノ酸ではスクリーニング困難な患者の存在. 日本マス・スクリーニング学会誌, 17 (1), 43-48, 2007.06

0731024

塚原 宏一, +平岡 政弘, +森 夕起子, 巨田 尚子, 徳力 周子, 川谷 正男, +長坂 博範, +川上 寿子, +関根 恭一, 眞弓 光文: 腎尿路異常症患者における酸化ストレス環境の評価: 当院の年齢別基準値に基づいて. 小児腎臓病学会雑誌, 20 (2), 131-135, 2007.11

0731025

+柿沼 宏明, 中井 昭夫, +本間 一正, +八木 信一, +新井田 要, +松島 昭廣, +津田 英夫, +滝澤 昇: 英語版てんかん児health-related quality of life 測定法の日本文化への適応. 脳と発達, 39, 66-67, 2007

0731026

*佐々木 綾子, 中井 昭夫, *波崎 由美子, *松木 健一, *田邊 美智子: 青年期の母性を育てる乳幼児とのふれあい育児体験に関する実証的研究. 日本母性看護学会誌 (第1回日本母性看護学会学術論文賞), 7, 1-10, 2007

0731027

+土肥 千佳, *長谷川 智子, *重松 陽介, 川谷 正男, 中井 昭夫: 注意欠陥・多動性障害児の自尊心評価尺度の検討. 福井県小児保健協会会報, 11, 16-18, 2007

0731028

+栗栖 あゆみ, *山田 須美恵, *田邊 美智子, 中井 昭夫: 自閉症児をもつ母親の実態と看護支援について. 福井県小児保健協会会報, 11, 14-15., 2007

0731029

*佐々木 綾子, +末原 紀美代, +町浦 美智子, 中井 昭夫, *波崎 由美子, *松木 健一, *田邊 美智子: 青年期の親性を育てる「乳幼児とのふれあい育児体験」の男女差に関する研究—心理・生理・内分泌学的指標による検討—. 福井大学医学部研究雑誌, 8, 17-29, 2007

b. 原著論文 (審査無)

0731030

大嶋 勇成: 全身性ステロイド薬の点滴静注により喘息発作増悪を認めた1例. Pediatric Allergy for Clinician, 3 (4), 22-24, 2007.12 (症例報告)

c. 総説

0731031

大嶋 勇成: アレルギー性炎症の発症機序. 日本小児科学会誌, 111 (1) , 16-22, 2007.01

0731032

大嶋 勇成: 気道構成細胞と喘息 樹状細胞. 喘息, 20, 17-21, 2007.01

0731033

大嶋 勇成: 食物アレルギーの診断：負荷試験の適応. 小児内科, 39 (4) , 578-580, 2007.04

0731034

塚原 宏一: 新生児期の栄養管理と長期予後: 早産児の栄養管理と骨発達. 第7回新生児栄養フォーラム発表論文集, 58-65, 2007.06

0731035

大嶋 勇成: Roles of dendritic cells in allergic inflammation: A new therapeutic target for bronchial asthma. 日本小児アレルギー学会誌, 21, 345-352, 2007.07

0731036

大嶋 勇成: アレルギー疾患に対する免疫療法の現状と展望. 日本小児アレルギー学会誌, 21, 263-270, 2007.07

0731037

塚原 宏一: 慢性腎臓病 - CKDキャンペーンをめぐる話題 - 国内外のCKDに対するエビデンス: 小児CKD. 内科, 100 (1) , 79-83, 2007.07

0731038

塚原 宏一, 小倉 一将, 古畑 律代, 田村 知史, 眞弓 光文, *西島 浩二, +宿南憲一, *小辻 文和, +上野正樹: エリスロポイエチン高値の生体応答学的意義について. 発達腎研究会誌, 15 (1) , 25-33, 2007.07

0731039

塚原 宏一: 酸化ストレスとレドックス制御. 総合臨床, 56 (10) , 2915-2918, 2007.10

0731040

塚原 宏一: 腎・泌尿器疾患診療マニュアル - 小児から成人まで: Kの異常 (小児) . 日本医師会雑誌, 136, S102-S103, 2007.10

0731041

大嶋 勇成: 小児気管支喘息の急性発作への対応と治療：救急外来・病院での対応. Pediatric Allergy for Clinicians, 3 (4) , 19-21, 2007.12

0731042

大嶋 勇成: 内因性Th2アジュバントとしての TSLP. Allergy From the Nose to the Lung, 5 (4) , 13-17, 2007.12

0731043

+足立 雄一, +井上 寿茂, +橋本 光司, +近藤 直実, 眞弓 光文, +森川 昭廣, +西間 三馨: 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2005が乳児喘息の治療現場に与えたもの - 第15回小児気道アレルギー研究会でのアンケート調査結果より - . 日本小児アレルギー学会誌, 21 (1) , 116-123, 2007 (資料・解説)

0731044

眞弓 光文: アレルギー治療の考え方 - アトピー性皮膚炎を中心に - . 小児保健研究, 66 (2) , 177-179,

0731045

眞弓 光文: 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2005をどう読むか 第9章 乳児喘息の急性発作への対応と長期管理. 日本小児アレルギー学会誌, 21 (2) , 228-234, 2007 (資料・解説)

0731046

眞弓 光文: 喘息治療のエッセンシャルズ 2) 小児 (とくに学童) 喘息について. 特集: 気管支喘息の最新治療ガイドライン. 呼吸器科, 11 (5) , 465-473, 2007

0731047

+大久保 公裕, +E.W.Gelfand, 眞弓 光文, +森川 昭廣: 特別企画 Meet the Experts. 座談会「抗ヒスタミン薬による小児アレルギー性鼻炎の治療」. Medical Tribune, 40 (17) , 54-55, 2007 (資料・解説)

0731048

眞弓 光文: 小児喘息の早期診断と治療. アレルギー, 56 (12) , 1498-1501, 2007

0731049

眞弓 光文, +栗原 和幸, +橋本 光司: 座談会「小児気管支喘息の急性発作への対応と治療」. Pediatric Allergy for Clinicians, 3 (4) , 5-12, 2007

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

0731050

大嶋 勇成, 眞弓 光文: 食物アレルギーの免疫学的制御に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金「免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業」アレルギー性疾患の発症・進展・重症化の予防に関する研究平成18年度総括・分担研究報告書 主任研究者 海老澤元宏, 27-29, 2007.03

0731051

大嶋 勇成, 眞弓 光文: アレルギー性疾患の発症危険因子の同定と予防対策の検討. 福井大学重点研究成果集2007:明日への挑戦, 34-35, 2007.03

0731052

大嶋 勇成: 末梢血線維細胞の機能解析による気道リモデリングの危険因子の同定と予防法の検討. 平成17~平成18年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 末梢血線維細胞の機能解析による気道リモデリングの危険因子の同定と予防法の検討 研究代表者 大嶋勇成, 2007.03

0731053

塚原 宏一: 糖尿病血管系合併症における分子機構の解明と治療戦略への応用 (研究課題番号17591074) . 平成17~18年度科学研究費補助金 (基盤研究C) 研究成果報告書, 2007.03

0731054

+五十嵐 隆, +伊藤 雄平, +松山 健, 塚原 宏一, +中井 秀郎, +飯島 一誠, +塚口 裕康, +関根 孝司, +吉川 徳茂, +本田 雅敬, +山内 邦昭, +二宮 誠, +宮田 純一, +北村 明子, +中西 浩一, +佐古 まゆみ, +服部 新三郎, +和田 尚弘: 平成18年度厚生労働科学研究費補助金 (子ども家庭総合研究事業) 総括研究報告書: 小児難治性腎尿路疾患の早期発見、診断管理・治療に関する研究 (主任研究者五十嵐隆) . 平成18年度厚生労働科学研究費補助金 (子ども家庭総合研究事業) 総括・分担研究報告書, 1-23, 2007.03

0731055

塚原 宏一: 平成18年度厚生労働科学研究費補助金 (子ども家庭総合研究事業) 分担研究報告書: 小児難

治性腎尿路疾患の早期発見、診断管理・治療に関する研究（主任研究者 五十嵐隆）. 尿路感染症の診断、治療、管理システムの構築に関する研究. 平成18年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総括・分担研究報告書, 58-62, 2007.03

0731056

+五十嵐 隆, +松山 健, +伊藤 雄平, +平岡 政弘, 塚原 宏一, +中井 秀郎, +飯島 一誠, +塚口 裕康, +関根 孝司, +吉川 徳茂, +本田 雅敬: 平成16年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総合研究報告書: 小児難治性腎尿路疾患の早期発見、診断管理・治療に関する研究（主任研究者 五十嵐隆）. 平成16年度～18年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総合研究報告書, 1-8, 2007.03

0731057

+五十嵐 隆, +松山 健, +伊藤 雄平, 塚原 宏一, +中井 秀郎, +飯島 一誠, +塚口 裕康, +関根 孝司, +吉川 徳茂, +本田 雅敬, +服部 新三郎, +幡谷 浩志, +和田 尚弘: 平成17年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総合研究報告書: 小児難治性腎尿路疾患の早期発見、診断管理・治療に関する研究（主任研究者 五十嵐隆）. 平成16年度～18年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総合研究報告書, 9-24, 2007.03

0731058

+五十嵐 隆, +伊藤 雄平, +松山 健, 塚原 宏一, +中井 秀郎, +飯島 一誠, +塚口 裕康, +関根 孝司, +吉川 徳茂, +本田 雅敬, +服部 新三郎, +幡谷 浩志, +和田 尚弘: 平成18年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総合研究報告書: 小児難治性腎尿路疾患の早期発見、診断管理・治療に関する研究（主任研究者 五十嵐隆）. 平成16年度～18年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）総合研究報告書, 25-48, 2007.03

0731059

*重松 陽介, 畑 郁江: タンデム質量分析新生児マススクリーニング・パイロットスタディの実績と新しい分析方法の検討. 平成18年度厚生労働科学研究費補助金（子どもの家庭総合研究事業）総括・分担研究報告書, 86-88, 2007.03

0731060

塚原 宏一: 周生期の循環制御: 特に母乳中の血管作動因子の分析についての研究. 平成16年財団法人森永奉仕会太田敬三記念賞: 研究実績報告書, 2007

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 一般講演（口演）

0731061

+N Katsumata, A.Nakai, I.Hata, *Y.Shigematsu: Spontaneous Pubertal Development in a Male Patient with Nonclassic StAR Deficiency, The Endocrine Society's 89th Annual Meeting (ENDO 07), 2007.06, Tronto, Canada

0731062

+J. Greil, +M. Verga-Falzacappa, H.Tsukahara, +W. Behnisch, +H. Heimpel, +M. Schneider, +G. Janka, +M. Claus, +M. Muckenthaler, +AE. Kulozik: Activating mutation of heme oxygenase (HO)-1: A novel disease entity characterized by microcytic, hemolytic anemia, a defect of bilirubin synthesis and hereditary hemophagocytic lymphohistiocytosis, 49th Annual Meeting of American Society of Hematology, 2007.12, Georgia (USA)

b. 一般講演（ポスター）

0731063

*K.Nishijima, +k.Shukunami, *Y.Yoshida, *M.Orisaka, *S.Fukuda, *K.Tajima, H.Tsukahara, *F.Kotsuji: Influence of adnexal torsion on tubal functions in rabbits, Fourth Canada-Japan Bilateral Workshop on Human Reproduction & Reproductive Biology, 2007.08, 弘前

0731064

H.Tsukahara, +M.Hiraoka, +Y.Mori, S.Tamura, +H.Kawakami, +K.Sekine, M.Mayumi: Oxidative stress status in children with congenital renal anomalies, 40th Annual Meeting of American Society of Nephrology, 2007.11

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

0731065

眞弓 光文: 小児喘息の早期診断と治療, 第19回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2007.06, 横浜

0731066

塚原 宏一: 新生児期の栄養管理と長期予後: 早産児の栄養管理と骨発達, 第7回新生児栄養フォーラム, 2007.06

b. シンポジスト・パネリスト等

0731067

*重松 陽介, 畑 郁江: わが国のタンデムマスによる先天代謝異常症マススクリーニング試験研究の現況, 第110回日本小児科学会学術集会, 30年を迎えたわが国の新生児マススクリーニングの評価と今後, 2007.04, 京都市, 日本小児科学会雑誌, 111 (2), 292, 2007.02

0731068

大嶋 勇成, 山田 彰子, 徳力 周子, 眞弓 光文: E R型救急診療体制での小児喘息患者の発作時対応の問題点とJPGL2005の影響, 第19回日本アレルギー学会春季臨床大会号, ミニシンポジウム: 小児気管支喘息の治療・管理, 2007.06, 横浜

0731069

塚原 宏一: 現在の腎機能検査は腎障害をどこまで正しく評価できるか: 小児の腎機能検査, 第26回日本臨床化学会夏季セミナー, 2007.07

0731070

徳力 周子, 塚原 宏一, 巨田 尚子, 田村 知史, 畑 郁江, 眞弓 光文: 超早産児の電解質管理と晩期循環不全, 第1回新生児内分泌研究会学術集会, 2007.09

0731071

*重松 陽介, 畑 郁江, *田中 幸枝: MS/MSスクリーニングにおける精密検査から診断確定への問題点, 第32回日本医用マススペクトル学会, 新生児マススクリーニングにおける質量分析法の課題, 2007.09, 京都市, 第32回日本医用マススペクトル学会プログラム・抄録集, 36, 2007.08

0731072

塚原 宏一: 小児腎尿路異常の尿からみた病態評価, 第37回日本腎臓学会西部学術大会, 2007.10

0731073

山田 彰子, 大嶋 勇成, 徳力 周子, 眞弓 光文: CD8+ T細胞による即時型食物アレルギー症状抑制効果の検討, 第57回日本アレルギー学会秋季学術大会, ミニシンポジウム: アレルキーの動物モデル, 2007.11

0731074

大嶋 勇成: 動物モデルからの提言, 第44回日本小児アレルギー学会, 食物アレルギーの免疫学, 2007.12, 名古屋

0731075

+安富 素子, 大嶋 勇成, 眞弓 光文: 樹状細胞機能からみた自然免疫とアレルギー性炎症との接点, 第44回日本小児アレルギー学会, ワークショップ: Young allergistの集い, 2007.12, 名古屋

c. 一般講演 (口演)

0731076

塚原 宏一, 大嶋 勇成, +古畑 律代, 田村 知史, 徳力 周子, 眞弓 光文, +春日 健孝: 母乳中に各種増殖因子が高値を示すことの生物学的意義, 第11回未熟児・新生児医療研究会, 2007.03

0731077

+安富 素子, +金谷 由宇子, 大嶋 勇成, 眞弓 光文: アウトグロー後の食物アレルギー児に発症した食物依存性運動誘発アナフィラキシーの1例, 第19回日本アレルギー学会春季臨床大会号, 2007.06

0731078

+河井 昌彦, +水本 洋, +丹羽 房子, +金岡 裕夫, +松原 康策, 塚原 宏一, +武藤 庫参, +中畑 龍俊: プロトロンビン時間を重視した早期新生児期のDIC診断基準: 多施設共同での検討結果 (第1報), 第17回日本産婦人科・新生児血液学会, 2007.06

0731079

塚原 宏一, +平岡 政弘, +森 夕起子, 眞弓 光文, +川上 寿子, +関根 恭一: 先天性腎尿路異常症患者における酸化ストレス環境の評価: 当院の正常参考値に基づいて, 第42回日本小児腎臓病学会学術集会, 2007.06

0731080

中井 昭夫, *佐々木 綾子, *松木 健一: 脳科学による母性育成過程の神経基盤の解明: 第1報, 第49回日本小児神経学会, 2007.07, 大阪

0731081

塚原 宏一, 巨田 尚子, 田村 知史, 眞弓 光文, *西島 浩二, *折坂 誠, *小辻 文和, +長坂 博範, +川上 寿子, +太田 徳仁, +関根 恭一: ヒトにおけるL-arginine/NOS/NO系とPRMT/ADMA/DDAH系のバランスの生理学的意義について, 第16回発達腎研究会, 2007.08

0731082

*重松 陽介, 畑 郁江, +但馬 剛, +小林 圭子: タンデムマススクリーニングにおけるシトリン欠損症のスクリーニング指標の検討, 第34回日本マス・スクリーニング学会, 2007.09, 千葉市, 日本マス・スクリーニング学会誌, 17 (2), 73, 2007.09

0731083

+但馬 剛, +西村 裕, +小野 浩明, +佐倉 伸夫, 畑 郁江, *重松 陽介: 広島県のタンデムマス新生児スクリーニング8年間の経過報告, 第34回日本マス・スクリーニング学会, 2007.09, 千葉市, 日本マス・スクリーニング学会誌, 17 (2), 78, 2007.09

0731084

+但馬 剛, +佐倉 伸夫, 畑 郁江, *重松 陽介: タンデム質量分析法による極長鎖アシルCoA脱水素酵素 (VLCAD) 欠損症スクリーニングにおける陽性例の確定診断, 第32回日本医用マススペクトル学会,

0731085

塚原 宏一, +森 夕起子, +平岡 政弘: 膀胱尿管逆流症 (VUR) を有する児の長期経過観察, 第37回日本腎臓学会西部学術大会, 2007.10

0731086

萩原 悠紀, 大嶋 勇成, 古畑 律代, 畑 郁江, 小俣 合歓子, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文: 血球貪食症候群と遷延する肝門部リンパ節腫脹呈した2a型自己免疫性肝炎の1男児例, 第39回日本小児感染症学会, 2007.11, 横浜

0731087

塚原 宏一, 眞弓 光文: TNF-alphaによるヒト肺微小血管内皮細胞での接着分子・ケモカイン発現過剰に対するレドックス制御の抗炎症性効果, 第39回日本小児感染症学会, 2007.11

0731088

+長坂 博範, 塚原 宏一, +村山 圭, +高柳 正樹: Congenital porto-systemic venous shuntの病的意義, 第49回日本先天代謝異常学会, 2007.11

0731089

*重松 陽介, 畑 郁江, *田中 幸枝: Carnitine-palmitoyltransferase (CPT) II欠損症/translocase欠損症の濾紙血中長鎖アシルカルニチン濃度の検討, 第49回日本先天代謝異常学会, 2007.11, 山形市, 日本先天代謝異常学会雑誌, 23 (1), 106, 2007

0731090

+白尾 謙一郎, +但馬 剛, +佐倉 伸夫, 畑 郁江, *重松 陽介: タンデムマス新生児スクリーニングで発見されたSCAD欠損症2例の分子遺伝学的解析, 第49回日本先天代謝異常学会, 2007.11, 山形市, 日本先天代謝異常学会雑誌, 23 (1), 107, 2007

0731091

+足立 雄一, +村上 巧啓, +中村 利美, +谷江内 昭宏, 大嶋 勇成, 眞弓 光文: 外来での簡単な問診票を導入することによる喘息ガイドラインに則した治療推進の効果, 第44回日本小児アレルギー学会, 2007.12, 名古屋

d. 一般講演 (ポスター)

0731092

中井 昭夫, +勝又 規行, 畑 郁江, *重松 陽介: 正常外性器、二次性徴を認めたStAR遺伝子異常の男児例 -新しい疾患概念? -, 第100回日本小児科学会, 2007.04, 京都

0731093

奥野 貴士, 川谷 正男, 古畑 律代, 中井 昭夫, 畑 郁江, 眞弓 光文, +森内 昌子, +森内 浩幸: 後方視的に診断しえた先天性サイトメガロウィルス感染症の自閉症合併例, 第100回日本小児科学会, 2007.04, 京都, 2007.04

0731094

+水本 洋, +丹羽 房子, +河井 昌彦, +中畑 龍俊, +奥村 光祥, +加藤 文英, +金岡 裕夫, +黒須 英雄, 塚原 宏一, +橋本 和廣, +前田 真治, +山川 勝, +吉岡 孝和: 新生児医療の処置に関する合併症の検討, 第110回日本小児科学会学術集会, 2007.04

0731095

中井 昭夫,*佐々木 綾子,*小坂 浩隆,*田邊 美智子,*松木 健一: 乳幼児との触れ合いが親性を育てる—脳科学による親性育成過程の解明: 第1報—, 第7回日本赤ちゃん学会, 2007.06, 大宮

0731096

*佐々木 綾子,*小坂 浩隆,中井 昭夫,*田邊 美智子,*松木 健一: 乳幼児との触れ合いが親性を育てる—脳科学による親性育成過程の解明: 第2報—, 第7回日本赤ちゃん学会, 2007.06

0731097

川谷 正男,中井 昭夫,+平谷 美智夫: 広汎性発達障害、注意欠陥/多動性障害における脳波所見の検討, 第49回日本小児神経学会, 2007.07

0731098

鈴木 孝二,玉村 宗一,畑 郁江,谷澤 昭彦,眞弓 光文,*小練 研司,*飯田 敦,*山口 明夫: 寛解導入療法中に腸管穿孔をきたした腸管リンパ腫の一例, 第49回日本臨床血液学会, 2007.10, 横浜市

0731099

中井 昭夫,畑 郁江,*重松 陽介: 乳児期に片側の乳房腫大で気づかれたターナー女児の1例, 第41回日本小児内分泌学会, 2007.11, 横浜

0731100

中井 昭夫,+勝又 規行,畑 郁江,*重松 陽介: StAR遺伝子異常による新しい疾患概念—正常外性器を認めACTH不応症とされていた兄弟例—, 第41回日本小児内分泌学会, 2007.11, 横浜

0731101

大嶋 勇成,山田 彰子,徳力 周子,眞弓 光文: ロイコトリエンD4が線維細胞機能におよぼす抑制効果, 第57回日本アレルギー学会秋季学術大会, 2007.11

0731102

徳力 周子,塚原 宏一,巨田 尚子,田村 知史: 当院における超早産児の晩期循環不全発症状況, 第52回日本未熟児・新生児学会, 2007.11

0731103

+河井 昌彦,+松倉 崇,+水本 洋,+丹羽 房子,+金岡 裕夫,塚原 宏一,+武藤 庫参,+中畑 龍俊: PTを重視した早期新生児期のDIC診断基準: 多施設での検討に基づくPT基準値の変更, 第52回日本未熟児・新生児学会, 2007.11

0731104

塚原 宏一,眞弓 光文: 小児膀胱尿管逆流症の長期予後についての観察的研究, 第39回日本小児感染症学会, 2007.11

0731105

奥野 貴士,鈴木 孝二,畑 郁江,谷澤 昭彦,眞弓 光文,*菅野 真史,*木村 有一,*今村 好章: 副鼻腔原発小細胞癌の13歳女児の一例, 第23回日本小児がん学会, 2007.12, 仙台市

0731106

鈴木 孝二,奥野 貴士,畑 郁江,谷澤 昭彦,眞弓 光文: 診断7ヶ月後に再発した、StageI B-NHLの一例, 第49回日本小児血液学会, 2007.12, 仙台市

(3) 国内学会 (地域レベル)

a. 招待・特別講演等

0731107

眞弓 光文: 小児アレルギー疾患の病態と薬物治療, 日本耳鼻咽喉科学会第55回中部地方部会連合会, 2007.07, 福井

b. 一般講演 (口演)

0731108

川谷 正男, 奥野 貴士, +玉村 宗一, 中井 昭夫, 眞弓 光文: 痙攣重積、精神退行を伴い髄液中GluR抗体が陽性であった1例, 第51回日本小児神経学会北陸地方会, 2007.02

0731109

+土肥 千佳, *重松 陽介, 川谷 正男, 中井 昭夫: 注意欠陥・多動性障害児の自尊心評価尺度の検討, 第38回福井県小児保健協会学術集会, 2007.03, 福井

0731110

+栗栖 あゆみ, *山田 須美恵, *田邊 美智子, 中井 昭夫: 自閉症児をもつ母親の実態と看護支援について, 第38回福井県小児保健協会学術集会, 2007.03, 福井

0731111

玉村 宗一, 鈴木 孝二, 田村 知史, 畑 郁江, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文, *今村 好章, +朝井 靖彦: 皮膚に限局した未分化大細胞性リンパ腫 (ALCL) の一男児例, 第289回日本小児科学会北陸地方会, 2007.03

0731112

+萩原 悠紀, +玉村 宗一, 田村 知史, +古畑 律代, 塚原 宏一, 畑 郁江, 眞弓 光文: 気管軟化症のため抜管困難を来した1乳児例, 第290回日本小児科学会北陸地方会, 2007.06

0731113

奥野 貴士, 鈴木 孝二, 畑 郁江, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文, *菅野 真史, *木村 有一, *今村 好章: 副鼻腔原発小細胞癌の13歳女児の一例, 第43回中部日本小児科学会, 2007.09, 名古屋市

0731114

巨田 尚子, 高井 美穂子, 田村 知史, 畑 郁江, 塚原 宏一, 眞弓 光文: 動脈管早期閉鎖による新生児遷延性肺高血圧症の1例, 第21回北陸周産期・新生児研究会, 2007.10, 石川県金沢市

0731115

*鈴木 千代, *西島 浩二, +大沼 利通, *折坂 誠, *小辻 文和, +玉村 宗一, +古畑 律代, 塚原 宏一, 眞弓 光文, *三原 美香, *山崎 幸直: 妊娠中にHypertriglycemia-induced pancreatitisを発症し、急激な増悪を来した症例, 第21回北陸周産期・新生児研究会, 2007.10, 金沢

0731116

*前田 友美, *橘 幸子, *河波 清美, *高橋 秀典, 川谷 正男: 骨突出が著明な重症心身障害児の仙骨部に発生した褥瘡ケアを通して, 第4回日本褥瘡学会中部地方会学術集会, 2007.11, 金沢市

0731117

川谷 正男, +小倉 一将, 巨田 尚子, 畑 郁江, 中井 昭夫, 眞弓 光文, *林 満美, *和田 有司, +石原 康紀, +安富 素子: Epileptic seizure(ES)との鑑別に苦慮したpsychogenic nonepileptic seizure (PSES)の3例, 第291回 日本小児科学会北陸地方会, 2007.12, 富山

0731118

巨田 尚子, 徳力 周子, 田村 知史, 畑 郁江, 塚原 宏一, 眞弓 光文: 常染色体劣性多発性嚢胞腎 (ARPKD) の姉弟例, 第28回北陸先天異常研究会, 2007.12, 金沢市

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

0731119

眞弓 光文: 小児アトピー性皮膚炎の病態と治療, Allegra学術講演会, 2007.02, 名古屋

0731120

塚原 宏一: 周生期のステロイド使用について, 第63回福井県産婦人科医会臨床研修会, 2007.02

0731121

谷澤 昭彦: 小児がん領域における標準治療と臨床試験 ―患者（と医師）を守るために―, 福井県小児科医会学術講演会, 2007.03, 福井

0731122

塚原 宏一: 小児の尿路感染症とその診断と管理, 第8回静岡県西部小児感染症懇話会, 2007.05

0731123

眞弓 光文: アレルギーの救急, 第4回広島小児救急研究会, 2007.06, 広島

0731124

眞弓 光文: 小児科の集約化について, 若狭地区小児科医会, 2007.06, 小浜

0731125

眞弓 光文: 小児アトピー性皮膚炎の病態と治療, 石川学術勉強会, 2007.06, 金沢

0731126

塚原 宏一: 一酸化窒素 (NO) と腎臓・血管生理, 第4回徳島県小児膠原病・腎疾患談話会, 2007.06

0731127

眞弓 光文: 気管支喘息の病態と治療, 栃木県小児アレルギーフォーラム 2007, 2007.07, 宇都宮

0731128

眞弓 光文: 小児喘息の病態と治療, 第4回熊本喘息シンポジウム, 2007.09, 熊本

0731129

眞弓 光文: こどものアレルギー, 第6回港北子ども健康フォーラム, 2007.09, 横浜

0731130

眞弓 光文: 小児喘息の病態と治療, 第25回大和アレルギー研究会, 2007.10, 奈良

0731131

大嶋 勇成: 乳幼児喘息の診断と治療の現状と問題点, 福井県病院薬剤師会学術講演会, 2007.10

0731132

眞弓 光文: 小児気管支喘息の病態と治療, 第95回富山県小児科医会懇話会, 2007.11

b. 一般講演 (口演)

0731133

大嶋 勇成: 北陸地区における小児喘息実態調査結果報告, Airway Forum in Fukui 2007, 2007.02

0731134

奥野 貴士, 鈴木 孝二, 畑 郁江, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文, *今村 好章: 副鼻腔原発小細胞癌の小児例, 第26回北陸小児癌症例検討会, 2007.02, 金沢

0731135

+古畑 律代, +木村 雅代, 徳力 周子, 田村 知史, 畑 郁江, 塚原 宏一, 眞弓 光文, *鈴木 千代, *西島 浩二, *折坂 誠, *小辻 文和: 胎児期より経過観察されている巨大尿管症の女児例, 第12回福井腎疾患研究会, 2007.03

0731136

萩原 悠紀, 大嶋 勇成, 古畑 律代, 畑 郁江, 小俣 合歓子, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文: 血球貪食像を呈した 2a型自己免疫性肝炎の1例, 第6回小児免疫・アレルギー研究会, 2007.07, 大阪

0731137

大嶋 勇成: 小児クローン病の2例, Infliximab Meeting, 2007.10, 福井

c. 一般講演

0731138

*高橋 仁, *西島 浩二, +宿南 憲一, *打波 郁子, *鈴木 千代, *佐藤 久美子, *品川 明子, *澤村 陽子, *福田 真, *折坂 誠, *田嶋 公久, *吉田 好雄, *小辻 文和, 川谷 正男, 塚原 宏一: 妊娠初期よりIUGRを呈した4p症候群の一例, 第28回北陸先天異常研究会, 2007.12, 金沢

d. その他

0731139

塚原 宏一: 小児のありふれた臨床検査の解釈 (腎臓関連を中心に), 第134回福井小児科臨床勉強会, 2007.06, 福井

0731140

大嶋 勇成: パネルディスカッション: 急性発作時の対応, 福井喘息座談会, 2007.10

(C) その他業績

- ・ 眞弓 光文: World Journal of Pediatrics, Editorial Board Member, 2005～
- ・ 中井 昭夫: 福井県名産のスイカに多く含まれるシトルリンの有用性 <https://db.werc.or.jp/energy/userinfo.php?uid=35>, 原子力・エネルギー関連技術シーズ・データベース, 2006.03～

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省「子どものこころの成長に関する基盤整備事業」	現場・地域と協同した「子どものこころ」の成長・発達に関する脳科学と教育の融合研究体制の構築と還		眞弓 光文	中井 昭夫, 川谷 正男	2007.11～2008.03	3,000千円

	元のあり方についての検討					
21世紀COE補助金	21世紀COEプログラム (プロジェクト7)		*藤林 康久	眞弓 光文	2007.04~2008.03	5,100千円

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)一般	胎児・胎盤機能を維持する分子機構の解明と周産期疾患の治療介入についての統合的研究	眞弓 光文	塚原 宏一	2007	4,700千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)一般	軽度発達障害児を認知・神経心理学的手法から判別し、特性に応じた教育支援を実施する	*三橋 美典	中井 昭夫	2007	650千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)一般	母性を育てる学習プログラムの開発と評価	*佐々木 綾子	中井 昭夫	2007	500千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)一般	タンDEM質量分析新生児マスキリングの分析精度と有効性の研究	*重松 陽介	畑 郁江	2007	1,100千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(一般)	アルギニン代謝関連分子(NO、ADMA)による生体機能修飾についての統合的研究	塚原 宏一		2007	2,600千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(一般)	末梢血線維細胞の機能解析による気道リモデリングの評価法の確立	大嶋 勇成		2007	2,200千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(S)	非侵襲的脳機能画像法を用いた社会能力発達過程の解明	+定藤 規弘	中井 昭夫, 眞弓 光文	2007	千円
	免疫アレルギー	アレルギー疾患の自己管理と個別化医療を目指した早				

厚生労働省科学研究費補助金	ギー疾患予防・治療研究事業	期診断基準と早期治療法の確立及びその有効性と有害事象の評価に関する研究	+大田 健	眞弓 光文	2007	1,700千円
厚生労働省科学研究費補助金	免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業	アレルギー性疾患の発症・進展・重症化の予防に関する研究	+海老澤元宏	大嶋 勇成	2007	4,000千円
日本腎臓財団	腎不全病態研究	先天性腎尿路異常症児における骨代謝・骨発育の臨床検査医学的評価	塚原 宏一		2007	1,000千円
学内競争的資金	学長裁量経費・基礎的・萌芽的研究	子どもの「育ち」とその障害の包括的支援に対する研究	中井 昭夫,*三橋 美典		2007	750千円
学内競争的資金	学長裁量経費・基礎的・萌芽的研究	アレルギー性疾患の発症危険因子の同定と予防対策の検討	大嶋 勇成	眞弓 光文	2007	1,000千円
学内競争的資金	競争的配分経費・研究	胎児期・乳幼児期・学童期・思春期においてアルギニン代謝が循環制御に果たす役割についての分子医学的研究:統合創薬の開拓に向けて	塚原 宏一	巨田 尚子	2007	700千円
学内競争的資金	競争的配分経費・研究	超低出生体重児の消化管成熟に向けた治療戦略:肺サーファクタントを用いた動物実験	*西島 浩二	塚原 宏一	2007	700千円
学内競争的資金	競争的配分経費・研究	保育園と連携した児童虐待防止のための、青年期の親性を育てる乳幼児とのふれあい育児体験プログラム	*佐々木 綾子	中井 昭夫	2007	500千円

		に関する実証的研究				
学内競争的資金	競争的配分経費・教育	両キャンパス間の協力体制の推進に伴う講義の担当協力経費について	中井 昭夫		2007	63千円

(B) 奨学寄附金

受入件数	14 件
受入金額	9,939,000 円

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第32回日本医用マンスペクトル学会年会	2007.09.27～2007.09.28	京都市
国内学会(地方レベル)	主催者	第290回日本小児科学会北陸地方会	2007.06	福井
その他の研究集会	主催者	第26回北陸小児癌症例検討会	2007.02.03	金沢
その他の研究集会	主催者	第38回福井県小児保健協会学術集会	2007.03	福井
その他の研究集会	主催者	第39回福井県小児保健協会学術集会	2007.07	福井
その他の研究集会	共催者	第25回薬物吸入療法研究会	2007.06	東京
その他の研究集会	共催者	北陸小児喘息治療研究会	2007.07	金沢
その他の研究集会	共催者	第34回北陸アレルギー研究会	2007.12	金沢

(B) 学会の実績

学会の名称	役職名	氏名
日本小児腎臓病学会	評議員	塚原 宏一
日本周産期新生児医学会	評議員	塚原 宏一
日本腎臓学会	評議員	塚原 宏一
日本アレルギー学会	評議員	大嶋 勇成
日本赤ちゃん学会	評議員	中井 昭夫
日本小児神経学会	社会活動支援委員	中井 昭夫
日本小児神経学会	社会活動支援委員	川谷 正男
日本小児アレルギー学会	理事	眞弓 光文
日本感染症学会	評議員	眞弓 光文

日本アレルギー学会	代議員	眞弓 光文
日本小児感染症学会	評議員	眞弓 光文
日本小児呼吸器疾患学会	セミナー委員	眞弓 光文
日本小児呼吸器疾患学会	運営委員	眞弓 光文
日本小児科学会	代議員	眞弓 光文
日本感染症学会	感染症専門医制度審議委員	眞弓 光文

(C) 座長

国際学会	学会名	氏名
シンポジウム等	17th Congress of Interasma Japan/North Asia	M Mayumi, +M Nagata

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
招待・特別講演等	第44回日本小児アレルギー学会	眞弓 光文
シンポジウム等	第57回日本アレルギー学会秋季学術大会	眞弓 光文, +古川 福実

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員の別	氏名
日本赤ちゃん学会誌「ベビーサイエンス」	編集委員	中井 昭夫
日本小児アレルギー学会誌	編集委員（1998年～2005年 編集委員長）	眞弓 光文
Allergology International	編集委員	眞弓 光文
World J Pediatr	委員	眞弓 光文

(E) その他

<p><受賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大嶋 勇成: 太田敬三記念賞（財団法人 森永奉仕会）, 粘膜免疫寛容の制御による食物アレルギーの新規治療法の開発, 2007.06 <p><報道></p> <ul style="list-style-type: none"> ・眞弓 光文: LIVE610 暮らし羅針盤 「増える！ 子どものぜんそく」, NHK総合テレビ, 2007.01 ・大嶋 勇成: 子どものアレルギーについて part 4 食物アレルギー, アトピー性皮膚炎について, 福井市企画制作部男女共同参画室・少子化対策センター内「ほっと」誌, 2007.02 ・眞弓 光文: ほやほや情報昼前便 「子どもの食物アレルギー」, NHK総合テレビ, 2007.04 ・大嶋 勇成: 子どもの発熱について, アトピー性皮膚炎について, 福井市企画制作部男女共同参画室・少子化対策センター内「ほっと」誌, 2007.09 ・*福田 優, 眞弓 光文: 看護学科10周年祝う 福井大医学部, 式典に140人, 福井新聞, 2007.10.03 ・眞弓 光文: 医学部長に眞弓氏再選 福井大, 福井新聞, 日刊県民福井, 2007.12.22

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関・委員会の名称等	役職	氏名	期間
国	日本新生児医療連絡会	福井地区代表	塚原 宏一	2003～
国	独立行政法人 科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX), 計画型研究開発「日本における子供の認知・行動発達に影響を与える要因の解明」(すくすくコホート)	オブザーバー	中井 昭夫	2005～2007
地方自治体	福井県, 福井県難病対策協議会小児慢性特定疾患認定審査部会	委員	塚原 宏一	2003～
地方自治体	福井県特殊教育センター, 巡回教育相談	委員	中井 昭夫	2005.04～
地方自治体	福井県健康福祉部, 福井県健康づくり推進協議会母子保健部会	委員	眞弓 光文	2006.01～2007.12
地方自治体	福井県特別支援教育センター, 巡回教育相談	委員	川谷 正男	2006.04～
地方自治体	福井県健康福祉部, 福井県周産期医療協議会	委員	眞弓 光文	2007.04～2009.03
地方自治体	福井県教育委員会, 福井県心身障害児就学指導委員会	委員	眞弓 光文	2007.06～2009.05
地方自治体	福井県 教育庁 高校教育課, 福井県高等学校発達障害児進路指導研究会	委員	中井 昭夫	2007.12～2008.03
地方自治体	福井県, 福井県小児医療体制検討委員会	委員	眞弓 光文	2007
公益法人等	財団法人母子保健衛生研究会	顧問	眞弓 光文	1998～
公益法人等	NPOバリアフリー推進協会	理事	眞弓 光文	2001～
公益法人等	福井県糖尿病協会	理事	畑 郁江	2004～
公益法人等	(財)骨髄移植推進財団	調整医師	谷澤 昭彦	2006.04～2008.03
公益法人等	(財)日本アレルギー協会	理事、支部長	眞弓 光文	2006.04～2008.03
公益法人等	(財)日本学術振興会, 科学研究費委員会	専門委員	眞弓 光文	2007.01～2007.12
公益法人等	(財)医学教育振興財団	評議員	眞弓 光文	2007.04～2009.03
公益法人等	日本感染症学会, 感染症専門医制度審議会	委員	眞弓 光文	2007～2009
公益法人等	共用試験評価機構	委員	眞弓 光文	2007～2009
公益法人等	財団法人嶺南医療振興財団	理事	眞弓 光文	2007～
その他	膠原病支援ネットワーク	支援医師	大嶋 勇成	2004～
その他	全国医学部長病院長会議	理事	眞弓 光文	2007～2008

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
学校医等	附属養護学校の健康相談, 健康相談・発達相談	福井大学附属養護学校, 一般	川谷 正男
講演・セミナー等	福井県小児糖尿病サマーキャンプ	一般	畑 郁江
講演・セミナー等	社会人講師による進路ガイダンス	高校生, 40人	田村 知史

講演・セミナー等	福井大学医学部附属病院がん診療推進センター主催 がん診療講習会,がん診療の基礎、臨床、緩和医療、化学療法、その他	福井大学医学部附属病院がん診療推進センター研修部門,専門職業人,300人	*片山 寛次,*山内高弘,谷澤 昭彦
講演・セミナー等	福井糖尿病療養指導担当者講習会,福井糖尿病療養指導担当者講習会	福井糖尿病療養指導担当者講習会,専門職業人,100人,講師	畑 郁江
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修,セミナー等の講師,「医療的ケアその基本的な考え方・医学的知識について」 子どもたちとその家族のために	平成19年度 福井県医療的ケアサポート推進事業 医療的ケアが必要な児童生徒等に関する教員研修,専門職業人,40人	中井 昭夫
講演・セミナー等	教員に対する研修講座の講師,平成19年度研修講座№3 教師のための医学的な基礎知識ー幼児期から青年期における疾患・発達障害の基礎知識ー	福井県特殊教育センター主催(ふくい健康の森にて),専門職業人,180人	川谷 正男
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修,セミナー等の講師,小児糖尿病について/平成19年度学校栄養職員および養護教員ステップアップ研修会の講師	専門職業人,3人	畑 郁江
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修,セミナー等の講師,乳幼児喘息の診断と治療の現状と問題点/福井県病院薬剤師会学術講演会	専門職業人,50人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修,セミナー等の講師,急性発作時への対応/福井喘息座談会	専門職業人,30人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	県内高等教育機関、医療機関との交流,小児科の集約化について	若狭地区小児科医会,専門職業人・その他	眞弓 光文
講演・セミナー等	県内高等教育機関、医療機関との交流,小児アレルギー疾患の病態と薬物治療	日本耳鼻咽喉科学会中部地方部会連合会,専門職業人	眞弓 光文
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修,セミナー等の講師,「子どもの脳とこころの発達と健康ー発達脳科学の見地からー」	文部科学省「学校・地域保健連携推進事業」、福井県教育委員会 福井県健康教育指導者研修会 学校・地域保健連携推進事業 全体研修会,専門職業人,200人	中井 昭夫
講演・セミナー等	一般、専門職業人に対する研修,セミナー等の開催、講演,「小児科領域における治験について」	福井大学医学部 臨床研究に関する講演会,専門職業人,90人	中井 昭夫
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流,軽度発達障害に関する臨床的研究	平谷こども発達クリニック,専門職業人	中井 昭夫,川谷 正男,+平谷 美智夫
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流,軽度発達障害に関する臨床的研究	福井県立大学 学術教養センター,専門職業人	中井 昭夫,川谷 正男,+清水 聡
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流,発達障害の認知運動療法に関する臨床的検討	学校法人新田塚学園 福井医療技術専門学校,専門職業人	中井 昭夫,川谷 正男,+與河 かおり,+山崎 京子
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流,福井県小児科医会学術講演会	福井県小児科医会,専門職業人	眞弓 光文
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流,福井県内科医会・小児科医会合同学術講演会	専門職業人	眞弓 光文
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流,	専門職業人	

	第8回福井県予防接種研究会		眞弓 光文
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流、 福井喘息座談会特別講演	専門職業人	眞弓 光文
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流、 福井県小児科医会学術講演会	専門職業人	眞弓 光文
その他	県内高等教育機関、医療機関との交流、 第3回福井小児境界領域疾患研究会	専門職業人	眞弓 光文
その他	一般、専門職業人に対する研修、セミナー等の開催、講演、「子どものこころの育ちと脳科学 ー福井フォーラムー」パネルディスカッション「子育て・保育の現場と脳科学」	文部科学省「子どものこころの成長に関する基盤整備事業」、大学生・専門職業人・一般・その他、120人	中井 昭夫,*竹内 恵子,*三橋 美典,*松木 健一

(B) その他業績

・大嶋 勇成,山田 彰子:財団法人日本アレルギー協会・福井県・北陸支部主催 アレルギー週間関連事業 福井アレルギー電話相談,一般市民からのアレルギーに関する電話相談,2008.02
--